

日 本 国 特 許 庁

PATENT OFFICE
JAPANESE GOVERNMENT



別紙添付の書類に記載されている事項は下記の出願書類に記載されている事項と同一であることを証明する。

This is to certify that the annexed is a true copy of the following application as filed with this Office.

出 願 年 月 日

Date of Application:

2000年 2月 8日

出 願 番 号

Application Number:

特願2000-029876

出 願 人

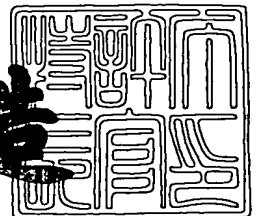
Applicant(s):

日本電気株式会社

2000年12月15日

特許庁長官
Commissioner,
Patent Office

及川耕造



出証番号 出証特2000-3104098

【書類名】 特許願

【整理番号】 68501810

【あて先】 特許庁長官殿

【国際特許分類】 G06F 17/60
G06F 19/00

【発明者】

 【住所又は居所】 東京都港区芝五丁目 7 番 1 号 日本電気株式会社内

 【氏名】 佐藤 隆士

【特許出願人】

 【識別番号】 000004237

 【氏名又は名称】 日本電気株式会社

【代理人】

 【識別番号】 100088890

 【弁理士】

 【氏名又は名称】 河原 純一

【手数料の表示】

 【予納台帳番号】 009690

 【納付金額】 21,000円

【提出物件の目録】

 【物件名】 明細書 1

 【物件名】 図面 1

 【物件名】 要約書 1

 【包括委任状番号】 9001717

【プルーフの要否】 要

【書類名】 明細書

【発明の名称】 オンラインショッピングにおける商品取引実行方法および仲介機関情報処理システム

【特許請求の範囲】

【請求項 1】 オンラインショッピングシステムにおいて、
仲介機関が、利用者から、取引を希望する電子モール業者の情報、購入を希望する商品の情報、および「パケット」を受信して、電子モール業者への商品の注文と支払いとの代行を行う第 1 のステップと、
仲介機関が、商品の受け取りと引き換えに当該利用者から送信される「パケット」の暗号解除キーを受信し、「パケット」の暗号を解くことで、当該利用者のクレジットカード番号を取得する第 2 のステップと
を有することを特徴とするオンラインショッピングにおける商品取引実行方法。

【請求項 2】 オンラインショッピングシステムにおいて、
商品購入を希望する利用者と仲介機関との間の取引が初めての場合に、仲介機関が、当該利用者から、取引を希望する電子モール業者の情報、購入を希望する商品の情報、および「パケット」を受信して、電子モール業者への商品の注文と支払いの代行とを行う第 1 のステップと、
前記第 1 のステップの後に、仲介機関が、商品の受け取りと引き換えに利用者から送信される「パケット」の暗号解除キーを受信し、「パケット」の暗号を解くことで、当該利用者のクレジットカード番号を取得する第 2 のステップと、
前記第 2 のステップの後に、仲介機関が、「パケット」の暗号を解除して得た当該利用者のクレジットカード番号を記録する第 3 のステップと、
商品購入を希望する利用者と仲介機関との間の取引が 2 回目以降の場合に、仲介機関が、利用者から、取引を希望する電子モール業者の情報および購入を希望する商品の情報を受信して、電子モール業者への商品の注文と支払いの代行とを行う第 4 のステップと、
前記第 4 のステップの後に、仲介機関が、前記第 3 のステップでの記録に基づいて当該利用者のクレジットカード番号を取得する第 5 のステップと
を有することを特徴とするオンラインショッピングにおける商品取引実行方法。

【請求項3】 オンラインショッピングシステムにおいて、
利用者が仲介機関に「取引を希望する電子モール業者の情報」および「購入を希望する商品の情報」を送信することによって商品の注文を行う利用者商品注文ステップと、
前記利用者商品注文ステップにおける商品注文に関する「パケット」を当該利用者が仲介機関に送信する「パケット」送信ステップと、
前記利用者商品注文ステップで受け取った情報に基づいて仲介機関が電子モール業者に商品発送先として仲介機関を指定して当該商品の注文を行う仲介機関商品注文ステップと、
仲介機関が当該電子モール業者に仲介機関のクレジットカード番号を通知するクレジットカード番号通知ステップと、
当該電子モール業者が仲介機関に当該商品の発送を行う電子モール業者商品発送ステップと、
仲介機関が当該利用者に当該商品の発送を行う仲介機関商品発送ステップと、前記仲介機関商品発送ステップで受け取った商品と引き換えに、当該利用者が仲介機関に「パケット」の暗号解除キーを送信する暗号解除キー送信ステップと、
仲介機関が前記暗号解除キー送信ステップで取得した暗号解除キーで前記「パケット」送信ステップで受信した「パケット」の暗号を解きクレジットカード番号を得て、そのクレジットカード番号で当該商品の代金および手数料を受領する代金・手数料受領ステップと

を有することを特徴とするオンラインショッピングにおける商品取引実行方法。

【請求項4】 オンラインショッピングシステムにおいて、
商品を購入しようとする利用者と仲介機関との取引が初めてであるか否かを判定する取引回数判定ステップと、
前記取引回数判定ステップで「当該利用者と仲介機関との取引が初めてである」と判定された場合に、当該利用者が仲介機関に「取引を希望する電子モール業者の情報」および「購入を希望する商品の情報」を送信することによって商品の注文を行う利用者商品注文ステップと、
前記利用者商品注文ステップにおける商品注文に関する「パケット」を当該利用

者が仲介機関に送信する「パケット」送信ステップと、
前記利用者商品注文ステップで受け取った情報に基づいて仲介機関が電子モール業者に商品発送先として仲介機関を指定して当該商品の注文を行う仲介機関商品注文ステップと、
当該利用者と仲介機関との初めての取引の際に、仲介機関が当該電子モール業者に仲介機関のクレジットカード番号を通知するクレジットカード番号通知ステップと、
当該利用者と仲介機関との初めての取引の際に、当該電子モール業者が仲介機関に当該商品の発送を行う電子モール業者商品発送ステップと、
当該利用者と仲介機関との初めての取引の際に、仲介機関が当該利用者に当該商品の発送を行う仲介機関商品発送ステップと、
前記仲介機関商品発送ステップで受け取った商品と引き換えに、当該利用者が仲介機関に「パケット」の暗号解除キーを送信する暗号解除キー送信ステップと、
仲介機関が前記暗号解除キー送信ステップで取得した暗号解除キーで前記「パケット」送信ステップで受信した「パケット」の暗号を解きクレジットカード番号を得て、そのクレジットカード番号で当該商品の代金および手数料を受領する代金・手数料受領ステップと、
当該利用者との2回目以降の取引のために、仲介機関が前記代金・手数料受領ステップで得た当該利用者のクレジットカード番号と当該利用者とを一意に結び付けるための対応情報を記録するクレジットカード番号記録ステップと、
前記取引回数判定ステップで「当該利用者と仲介機関との取引が2回目以降の取引である」と判定された場合に、当該利用者が仲介機関に「取引を希望する電子モール業者の情報」および「購入を希望する商品の情報」を送信することによって商品の注文を行う2回目以降取引利用者商品注文ステップと、
前記2回目以降取引利用者商品注文ステップで受け取った情報に基づいて仲介機関が電子モール業者に商品発送先として当該利用者を指定して当該商品の注文を行う2回目以降取引仲介機関商品注文ステップと、
当該利用者と仲介機関との2回目以降の取引の際に、仲介機関が当該電子モール業者に仲介機関のクレジットカード番号を通知する2回目以降取引クレジットカード

ード番号通知ステップと、

当該利用者と仲介機関との２回目以降の取引の際に、当該電子モール業者が当該利用者に当該商品の発送を行う２回目以降取引電子モール業者商品発送ステップと、

前記２回目以降取引電子モール業者商品発送ステップで発送された商品を受け取った当該利用者が仲介機関に商品到着の通知を行う商品到着通知ステップと、当該利用者と仲介機関との２回目以降の取引の際に、仲介機関が前記クレジットカード番号記録ステップで記録した当該利用者のクレジットカード番号で当該商品の代金および手数料を受領する２回目以降取引代金・手数料受領ステップとを有することを特徴とするオンラインショッピングにおける商品取引実行方法。

【請求項５】 オンラインショッピングシステムでの利用者と電子モール業者との間の仲介を行う仲介機関情報処理システムにおいて、

「取引を希望する電子モール業者の情報」および「購入を希望する商品の情報」を含む商品の注文を利用者から受信する商品注文受信手段と、

前記商品注文受信手段での商品注文に関して利用者から送信される「パケット」を受信する「パケット」受信手段と、

前記商品注文受信手段で受信された情報に基づいて電子モール業者に対し商品発送先として仲介機関を指定した上で商品の注文を行う商品注文送信手段と、

前記商品注文送信手段による商品注文に対する支払いのために電子モール業者に仲介機関のクレジットカード番号を通知するクレジットカード番号通知手段と、

電子モール業者から発送される商品を受け取る商品受け取り手段と、

前記商品受け取り手段によって受け取られた商品を当該商品を注文した利用者に対して発送する商品発送手段と、

商品の受け取りと引き換えに利用者から送信されてくる暗号解除キーを受信する暗号解除キー受信手段と、

前記暗号解除キー受信手段で受信された暗号解除キーで「パケット」の暗号を解いてクレジットカード番号を得て、そのクレジットカード番号で商品の代金および手数料を受領する代金・手数料受領手段と

を有することを特徴とする仲介機関情報処理システム。

【請求項6】 オンラインショッピングシステムでの利用者と電子モール業者との間の仲介を行う仲介機関情報処理システムにおいて、

商品を購入しようとする利用者との取引が初めてであるか否かを判定する取引回数判定手段と、

「取引を希望する電子モール業者の情報」および「購入を希望する商品の情報」を含む商品の注文を利用者から受信する商品注文受信手段と、

前記取引回数判定手段により「当該利用者との取引が初めてである」と判定された場合に、前記商品注文受信手段での商品注文に関して当該利用者から送信される「パケット」を受信する「パケット」受信手段と、

前記取引回数判定手段により「当該利用者との取引が初めてである」と判定された場合には商品発送先として仲介機関を指定した上で、前記取引回数判定手段により「当該利用者との取引が初めてではない」と判定された場合には商品発送先として当該利用者を指定した上で、前記商品注文受信手段で受信された情報に基づいて電子モール業者に対し商品の注文を行う商品注文送信手段と、

前記商品注文送信手段による商品注文に対する支払いのために電子モール業者に仲介機関のクレジットカード番号を通知するクレジットカード番号通知手段と、仲介機関を発送先として電子モール業者から発送される商品を受け取る商品受け取り手段と、

前記商品受け取り手段によって受け取られた商品を当該商品を注文した利用者に対して発送する商品発送手段と、

前記取引回数判定手段により「当該利用者との取引が初めてである」と判定された場合に、商品の受け取りと引き換えに当該利用者から送信されてくる暗号解除キーを受信する暗号解除キー受信手段と、

前記暗号解除キー受信手段で受信された暗号解除キーで「パケット」の暗号を解いてクレジットカード番号を得て、そのクレジットカード番号で商品の代金および手数料を受領する初回取引代金・手数料受領手段と、

前記取引回数判定手段により「当該利用者との取引が初めてである」と判定された場合に、当該利用者との2回目以降の取引のために、前記初回取引代金・手数料受領手段により得られた当該利用者のクレジットカード番号と当該利用者とを

一意に結び付けるための対応情報を記録するクレジットカード番号記録手段と、前記取引回数判定手段により「当該利用者との取引が初めてではない」と判定された場合に、電子モール業者から当該利用者に発送された商品が当該利用者に到着した際に、当該利用者からの商品到着の通知を受信する商品到着通知受信手段と、

前記取引回数判定手段により「当該利用者との取引が初めてではない」と判定された場合に、前記クレジットカード番号記録手段により記録された当該利用者のクレジットカード番号で商品の代金および手数料を受領する2回目以降取引代金・手数料受領手段と

を有することを特徴とする仲介機関情報処理システム。

【請求項7】 オンラインショッピングシステムでの利用者と電子モール業者との間の仲介を行う仲介機関情報処理システムを、「取引を希望する電子モール業者の情報」および「購入を希望する商品の情報」を含む商品の注文を利用者から受信する商品注文受信手段、前記商品注文受信手段での商品注文に関して利用者から送信される「パケット」を受信する「パケット」受信手段、前記商品注文受信手段で受信された情報に基づいて電子モール業者に対し商品発送先として仲介機関を指定した上で商品の注文を行う商品注文送信手段、前記商品注文送信手段による商品注文に対する支払いのために電子モール業者に仲介機関のクレジットカード番号を通知するクレジットカード番号通知手段、電子モール業者から発送される商品を受け取る商品受け取り手段、前記商品受け取り手段によって受け取られた商品を当該商品を注文した利用者に対して発送する商品発送手段、商品の受け取りと引き換えに利用者から送信されてくる暗号解除キーを受信する暗号解除キー受信手段、ならびに前記暗号解除キー受信手段で受信された暗号解除キーで「パケット」の暗号を解いてクレジットカード番号を得て、そのクレジットカード番号で商品の代金および手数料を受領する代金・手数料受領手段として機能させるためのプログラムを記録した記録媒体。

【請求項8】 オンラインショッピングシステムでの利用者と電子モール業者との間の仲介を行う仲介機関情報処理システムを、商品を購入しようとする利用者との取引が初めてであるか否かを判定する取引回数判定手段、「取引を希望する

電子モール業者の情報」および「購入を希望する商品の情報」を含む商品の注文を利用者から受信する商品注文受信手段、前記取引回数判定手段により「当該利用者との取引が初めてである」と判定された場合に、前記商品注文受信手段での商品注文に関して当該利用者から送信される「パケット」を受信する「パケット」受信手段、前記取引回数判定手段により「当該利用者との取引が初めてである」と判定された場合には商品発送先として仲介機関を指定した上で、前記取引回数判定手段により「当該利用者との取引が初めてではない」と判定された場合には商品発送先として当該利用者を指定した上で、前記商品注文受信手段で受信された情報に基づいて電子モール業者に対し商品の注文を行う商品注文送信手段、前記商品注文送信手段による商品注文に対する支払いのために電子モール業者に仲介機関のクレジットカード番号を通知するクレジットカード番号通知手段、仲介機関を発送先として電子モール業者から発送される商品を受け取る商品受け取り手段、前記商品受け取り手段によって受け取られた商品を当該商品を注文した利用者に対して発送する商品発送手段、前記取引回数判定手段により「当該利用者との取引が初めてである」と判定された場合に、商品の受け取りと引き換えに当該利用者から送信されてくる暗号解除キーを受信する暗号解除キー受信手段、前記暗号解除キー受信手段で受信された暗号解除キーで「パケット」の暗号を解いてクレジットカード番号を得て、そのクレジットカード番号で商品の代金および手数料を受領する初回取引代金・手数料受領手段、前記取引回数判定手段により「当該利用者との取引が初めてである」と判定された場合に、当該利用者との2回目以降の取引のために、前記初回取引代金・手数料受領手段により得られた当該利用者のクレジットカード番号と当該利用者とを一意に結び付けるための対応情報を記録するクレジットカード番号記録手段、前記取引回数判定手段により「当該利用者との取引が初めてではない」と判定された場合に、電子モール業者から当該利用者に発送された商品が当該利用者に到着した際に、当該利用者からの商品到着の通知を受信する商品到着通知受信手段、ならびに前記取引回数判定手段により「当該利用者との取引が初めてではない」と判定された場合に、前記クレジットカード番号記録手段により記録された当該利用者のクレジットカード番号で商品の代金および手数料を受領する2回目以降取引代金・手数料受領手段

として機能させるためのプログラムを記録した記録媒体。

【発明の詳細な説明】

【0 0 0 1】

【発明の属する技術分野】

本発明は、オンラインショッピングを実現するコンピュータシステム（オンラインショッピングシステム）において、電子モール業者と利用者（オンラインショッピングにおける商品の購入者）との間の商品の取引を仲介機関（利用者と電子モール業者との仲介を行う第三者機関）を利用して実行するオンラインショッピングにおける商品取引実行方法に関する。ここで、電子モール業者とは、電子モール（商店や販売店の集合である商店街やデパートを電子的に表現したもの）においてオンラインショッピングでの販売にたずさわる業者を意味する。

【0 0 0 2】

また、本発明は、上記の仲介機関を実現する情報処理システムである仲介機関情報処理システムにも関する。

【0 0 0 3】

【従来の技術】

従来のオンラインショッピングにおける商品取引実行方法（オンラインショッピングの仕組み）は、ネットワークを介して、利用者が、購入を希望する商品の商品名とクレジットカード番号とを電子モール業者に通知し、その商品の到着を待つという方法であった。

【0 0 0 4】

図10は、このような従来のオンラインショッピングにおける商品取引実行方法の処理手順を示す流れ図である。

【0 0 0 5】

また、図11は、このような従来のオンラインショッピングにおける商品取引実行方法を実現するためのオンラインショッピングシステムの構成を示すブロック図である。当該オンラインショッピングシステムでは、図11に示すように、利用者と電子モール業者とは、端末（情報処理端末）によって、ネットワークを介して、注文のやりとり（取引）を行っていた。

【0006】

図12は、このような従来のオンラインショッピングにおける商品取引実行方法の動作を説明するためのブロック図である。

【0007】

以下に、図10～図12を参照して、従来のオンラインショッピングにおける商品取引実行方法の商品取引の手順（態様）を説明する。すなわち、従来のオンラインショッピングにおける商品取引実行方法では、端末およびネットワークが使用されて、以下のa～cに示す処理が行われていた。なお、図12中のa～cの符号は、下記の説明におけるa～cの記述に対応している。

【0008】

a. 利用者は、取引を希望する電子モール業者に、購入を希望する商品の注文を行う（図10のステップ1001）。

【0009】

b. 当該利用者は、図11中の端末（情報処理端末）やFAX（ファクシミリ装置）等の情報伝達手段によって、当該電子モール業者に、当該利用者のクレジットカード番号の通知を行う（ステップ1002）。

【0010】

c. 当該電子モール業者は、当該利用者に、当該商品の発送を行う（ステップ1003）。この発送は、輸送手段によって行われ、ネットワーク5を介さない。

【0011】

【発明が解決しようとする課題】

上述した従来のオンラインショッピングにおける商品取引実行方法では、以下に示すような問題点があった。

【0012】

第1の問題点は、電子モール業者の不正により、利用者のクレジットカード番号を流用されるおそれが生じるということである。このような問題点が存在する理由は、電子モール業者に利用者のクレジットカード番号が通知されるからである。

。

【0013】

第2の問題点は、利用者は、商品を購入するたびに、その購入相手の電子モール業者の安全性を気にかけなくてはならないということである。このような問題点が存在する理由は、購入する商品が多様になる場合には、利用者は不特定多数の電子モール業者と交渉（取引）をしなければならないからである。

【0014】

第3の問題点は、上記の第1の問題点を回避するために「利用者が商品の到着を確認してから電子モール業者に送金する」という代金引換えの方式を採用した場合に、「利用者が、商品を受け取っても、送金を遅延させたり、送金をしない」という不正（電子モール業者が被る利用者による不正）が発生するおそれがあるということである。

【0015】

本発明の目的は、上述の点に鑑み、電子モール業者と利用者との仲介を行う第三者機関（仲介機関）を設定し、クレジットカード番号を暗号化したパケット（以下、「パケット」という）およびその暗号を解くための暗号解除キーを使用した取引手順を採用することにより、利用者が不特定多数の電子モール業者と直接交渉することなくオンラインショッピングを行うことを可能にし、利用者にとっては電子モール業者にクレジットカード番号を通知する危険や多数の電子モール業者の安全性を確認する煩雑さを回避でき、電子モール業者にとっては利用者による送金の遅延や未払いの危険を回避できるオンラインショッピングにおける商品取引実行方法を提供し、利用者と電子モール業者との間の取引の信頼性を向上させることができるオンラインショッピングシステムを実現することにある。

【0016】

また、本発明の目的は、ある利用者と仲介機関との間の取引において、初めての取引の流れと2回目以降の取引の流れとの2つの取引の流れを用意することにより、信頼性の向上とともに、取引手続きの簡略化（注文プロセスの短縮）をも実現できるオンラインショッピングにおける商品取引実行方法を提供することにもある。

【0017】

さらに、本発明の目的は、上記のようなオンラインショッピングにおける商品取

引実行方法を実現するための情報処理システムである仲介機関情報処理システムを提供することにもある。

【0018】

【課題を解決するための手段】

本発明のオンラインショッピングにおける商品取引実行方法は、オンラインショッピングシステムにおいて、利用者が仲介機関に「取引を希望する電子モール業者の情報」および「購入を希望する商品の情報」を送信することによって商品の注文を行う利用者商品注文ステップと、前記利用者商品注文ステップにおける商品注文に関する「パケット」を当該利用者が仲介機関に送信する「パケット」送信ステップと、前記利用者商品注文ステップで受け取った情報に基づいて仲介機関が電子モール業者に商品発送先として仲介機関を指定して当該商品の注文を行う仲介機関商品注文ステップと、仲介機関が当該電子モール業者に仲介機関のクレジットカード番号を通知するクレジットカード番号通知ステップと、当該電子モール業者が仲介機関に当該商品の発送を行う電子モール業者商品発送ステップと、仲介機関が当該利用者に当該商品の発送を行う仲介機関商品発送ステップと、前記仲介機関商品発送ステップで受け取った商品と引き換えに、当該利用者が仲介機関に「パケット」の暗号解除キーを送信する暗号解除キー送信ステップと、仲介機関が前記暗号解除キー送信ステップで取得した暗号解除キーで前記「パケット」送信ステップで受信した「パケット」の暗号を解きクレジットカード番号を得て、そのクレジットカード番号で当該商品の代金および手数料を受領する代金・手数料受領ステップとを有する。

【0019】

なお、より一般的には、上記のオンラインショッピングにおける商品取引実行方法は、オンラインショッピングシステムにおいて、仲介機関が、利用者から、取引を希望する電子モール業者の情報、購入を希望する商品の情報、および「パケット」を受信して、電子モール業者への商品の注文と支払いとの代行を行う第1のステップと、仲介機関が、商品の受け取りと引き換えに当該利用者から送信される「パケット」の暗号解除キーを受信し、「パケット」の暗号を解くことで、当該利用者のクレジットカード番号を取得する第2のステップとを有するもので

あると表現できる。

【 0 0 2 0 】

また、本発明のオンラインショッピングにおける商品取引実行方法は、オンラインショッピングシステムにおいて、商品を購入しようとする利用者と仲介機関との取引が初めてであるか否かを判定する取引回数判定ステップと、前記取引回数判定ステップで「当該利用者と仲介機関との取引が初めてである」と判定された場合に、当該利用者が仲介機関に「取引を希望する電子モール業者の情報」および「購入を希望する商品の情報」を送信することによって商品の注文を行う利用者商品注文ステップと、前記利用者商品注文ステップにおける商品注文に関する「パケット」を当該利用者が仲介機関に送信する「パケット」送信ステップと、前記利用者商品注文ステップで受け取った情報に基づいて仲介機関が電子モール業者に商品発送先として仲介機関を指定して当該商品の注文を行う仲介機関商品注文ステップと、当該利用者と仲介機関との初めての取引の際に、仲介機関が当該電子モール業者に仲介機関のクレジットカード番号を通知するクレジットカード番号通知ステップと、当該利用者と仲介機関との初めての取引の際に、当該電子モール業者が仲介機関に当該商品の発送を行う電子モール業者商品発送ステップと、当該利用者と仲介機関との初めての取引の際に、仲介機関が当該利用者に当該商品の発送を行う仲介機関商品発送ステップと、前記仲介機関商品発送ステップで受け取った商品と引き換えに、当該利用者が仲介機関に「パケット」の暗号解除キーを送信する暗号解除キー送信ステップと、仲介機関が前記暗号解除キー送信ステップで取得した暗号解除キーで前記「パケット」送信ステップで受信した「パケット」の暗号を解きクレジットカード番号を得て、そのクレジットカード番号で当該商品の代金および手数料を受領する代金・手数料受領ステップと、当該利用者との2回目以降の取引のために、仲介機関が前記代金・手数料受領ステップで得た当該利用者のクレジットカード番号と当該利用者とを一意に結び付けるための対応情報を記録するクレジットカード番号記録ステップと、前記取引回数判定ステップで「当該利用者と仲介機関との取引が2回目以降の取引である」と判定された場合に、当該利用者が仲介機関に「取引を希望する電子モール業者の情報」および「購入を希望する商品の情報」を送信することによって商品

の注文を行う 2 回目以降取引利用者商品注文ステップと、前記 2 回目以降取引利用者商品注文ステップで受け取った情報に基づいて仲介機関が電子モール業者に商品発送先として当該利用者を指定して当該商品の注文を行う 2 回目以降取引仲介機関商品注文ステップと、当該利用者と仲介機関との 2 回目以降の取引の際に、仲介機関が当該電子モール業者に仲介機関のクレジットカード番号を通知する 2 回目以降取引クレジットカード番号通知ステップと、当該利用者と仲介機関との 2 回目以降の取引の際に、当該電子モール業者が当該利用者に当該商品の発送を行う 2 回目以降取引電子モール業者商品発送ステップと、前記 2 回目以降取引電子モール業者商品発送ステップで発送された商品を受け取った当該利用者が仲介機関に商品到着の通知を行う商品到着通知ステップと、当該利用者と仲介機関との 2 回目以降の取引の際に、仲介機関が前記クレジットカード番号記録ステップで記録した当該利用者のクレジットカード番号で当該商品の代金および手数料を受領する 2 回目以降取引代金・手数料受領ステップとを有するように構成することもできる。

【 0 0 2 1 】

なお、より一般的には、上記のオンラインショッピングにおける商品取引実行方法は、オンラインショッピングシステムにおいて、商品購入を希望する利用者と仲介機関との間の取引が初めての場合に、仲介機関が、当該利用者から、取引を希望する電子モール業者の情報、購入を希望する商品の情報、および「パケット」を受信して、電子モール業者への商品の注文と支払いの代行とを行う第 1 のステップと、前記第 1 のステップの後に、仲介機関が、商品の受け取りと引き換えに利用者から送信される「パケット」の暗号解除キーを受信し、「パケット」の暗号を解くことで、当該利用者のクレジットカード番号を取得する第 2 のステップと、前記第 2 のステップの後に、仲介機関が、「パケット」の暗号を解除して得た当該利用者のクレジットカード番号を記録する第 3 のステップと、商品購入を希望する利用者と仲介機関との間の取引が 2 回目以降の場合に、仲介機関が、利用者から、取引を希望する電子モール業者の情報および購入を希望する商品の情報を受信して、電子モール業者への商品の注文と支払いの代行とを行う第 4 のステップと、前記第 4 のステップの後に、仲介機関が、前記第 3 のステップでの

記録に基づいて当該利用者のクレジットカード番号を取得する第5のステップとを有するものであると表現できる。

【0022】

本発明の仲介機関情報処理システムは、オンラインショッピングシステムでの利用者と電子モール業者との間の仲介を行う仲介機関情報処理システムにおいて、「取引を希望する電子モール業者の情報」および「購入を希望する商品の情報」を含む商品の注文を利用者から受信する商品注文受信手段と、前記商品注文受信手段での商品注文に関して利用者から送信される「パケット」を受信する「パケット」受信手段と、前記商品注文受信手段で受信された情報に基づいて電子モール業者に対し商品発送先として仲介機関を指定した上で商品の注文を行う商品注文送信手段と、前記商品注文送信手段による商品注文に対する支払いのために電子モール業者に仲介機関のクレジットカード番号を通知するクレジットカード番号通知手段と、電子モール業者から発送される商品を受け取る商品受け取り手段と、前記商品受け取り手段によって受け取られた商品を当該商品を注文した利用者に対して発送する商品発送手段と、商品の受け取りと引き換えに利用者から送信されてくる暗号解除キーを受信する暗号解除キー受信手段と、前記暗号解除キー受信手段で受信された暗号解除キーで「パケット」の暗号を解いてクレジットカード番号を得て、そのクレジットカード番号で商品の代金および手数料を受領する代金・手数料受領手段とを有する。

【0023】

また、本発明の仲介機関情報処理システムは、オンラインショッピングシステムでの利用者と電子モール業者との間の仲介を行う仲介機関情報処理システムにおいて、商品を購入しようとする利用者との取引が初めてであるか否かを判定する取引回数判定手段と、「取引を希望する電子モール業者の情報」および「購入を希望する商品の情報」を含む商品の注文を利用者から受信する商品注文受信手段と、前記取引回数判定手段により「当該利用者との取引が初めてである」と判定された場合に、前記商品注文受信手段での商品注文に関して当該利用者から送信される「パケット」を受信する「パケット」受信手段と、前記取引回数判定手段により「当該利用者との取引が初めてである」と判定された場合には商品発送先

として仲介機関を指定した上で、前記取引回数判定手段により「当該利用者との取引が初めてではない」と判定された場合には商品発送先として当該利用者を指定した上で、前記商品注文受信手段で受信された情報に基づいて電子モール業者に対し商品の注文を行う商品注文送信手段と、前記商品注文送信手段による商品注文に対する支払いのために電子モール業者に仲介機関のクレジットカード番号を通知するクレジットカード番号通知手段と、仲介機関を発送先として電子モール業者から発送される商品を受け取る商品受け取り手段と、前記商品受け取り手段によって受け取られた商品を当該商品を注文した利用者に対して発送する商品発送手段と、前記取引回数判定手段により「当該利用者との取引が初めてである」と判定された場合に、商品の受け取りと引き換えに当該利用者から送信されてくる暗号解除キーを受信する暗号解除キー受信手段と、前記暗号解除キー受信手段で受信された暗号解除キーで「パケット」の暗号を解いてクレジットカード番号を得て、そのクレジットカード番号で商品の代金および手数料を受領する初回取引代金・手数料受領手段と、前記取引回数判定手段により「当該利用者との取引が初めてである」と判定された場合に、当該利用者との2回目以降の取引のために、前記初回取引代金・手数料受領手段により得られた当該利用者のクレジットカード番号と当該利用者とを一意に結び付けるための対応情報を記録するクレジットカード番号記録手段と、前記取引回数判定手段により「当該利用者との取引が初めてではない」と判定された場合に、電子モール業者から当該利用者に発送された商品が当該利用者に到着した際に、当該利用者からの商品到着の通知を受信する商品到着通知受信手段と、前記取引回数判定手段により「当該利用者との取引が初めてではない」と判定された場合に、前記クレジットカード番号記録手段により記録された当該利用者のクレジットカード番号で商品の代金および手数料を受領する2回目以降取引代金・手数料受領手段とを有するように構成することもできる。

【0024】

【発明の実施の形態】

次に、本発明について図面を参照して詳細に説明する。

【0025】

(1) 第 1 の実施の形態

図 1 は、本発明の第 1 の実施の形態に係るオンラインショッピングにおける商品取引実行方法の処理手順を示す流れ図である。

【0026】

図 1 を参照すると、本実施の形態に係るオンラインショッピングにおける商品取引実行方法の処理は、利用者商品注文ステップ 101 と、「パケット」送信ステップ 102 と、仲介機関商品注文ステップ 103 と、クレジットカード番号通知ステップ 104 と、電子モール業者商品発送ステップ 105 と、仲介機関商品発送ステップ 106 と、暗号解除キー送信ステップ 107 と、代金・手数料受領ステップ 108 とからなる。

【0027】

図 2 は、本実施の形態に係るオンラインショッピングにおける商品取引実行方法を実現するためのオンラインショッピングシステムの構成を示すブロック図である。このオンラインショッピングシステムは、複数の利用者 1 と、複数の電子モール業者 2 と、仲介機関 3 と、利用者 1，電子モール業者 2，および仲介機関 3 によって使用される端末（情報処理端末）4 と、ネットワーク 5 とを含んで構成されている（図 2 には、取引手順の説明の便宜のために、ネットワーク 5 を 2 つ図示している）。

【0028】

図 2 に示すように、本実施の形態、ひいては本発明では、ある利用者 1 と複数の電子モール業者 2 との取引の仲介を行う第三者機関である仲介機関 3 が用意される構成となっている。すなわち、利用者 1 は電子モール業者 2 と取引を行わずに仲介機関 3 と取引を行い、電子モール業者 2 も利用者 1 と取引を行わずに仲介機関 3 と取引を行うことになる。

【0029】

これにより、後述のように、利用者 1 は、不特定多数の電子モール業者 2 と直接交渉せずに仲介機関 3 を通して取引を行うことで、不正な電子モール業者 2 から保護される。また、仲介機関 3 は、到着した商品と引き換えにクレジットカード番号を得るためのキー（暗号解除キー）を入手することで、利用者 1 の不正から

保護される（電子モール業者 2 が利用者 1 の不正から保護されることはいうまでもない）。

【 0 0 3 0 】

図 3 は、本実施の形態に係るオンラインショッピングにおける商品取引実行方法の処理を説明するためのブロック図である。

【 0 0 3 1 】

次に、上記のように構成された本実施の形態に係るオンラインショッピングにおける商品取引実行方法の動作について詳細に説明する。

【 0 0 3 2 】

ある利用者 1 が仲介機関 3 を利用して電子モール業者 2 から商品を購入する場合には、端末 4 およびネットワーク 5 が使用されて、以下の a ～ h に示す手順で動作（取引のやりとり）が行われる。なお、図 3 中の a ～ g の符号は、下記の説明における a ～ g の記述に対応している。

【 0 0 3 3 】

a. 当該利用者 1 は、仲介機関 3 に、「取引を希望する電子モール業者 2 の情報」および「購入を希望する商品の情報」を送信することによって、商品の注文を行う（図 1 のステップ 1 0 1）。

【 0 0 3 4 】

b. また、当該利用者 1 は、ステップ 1 0 1 における商品注文に関する「パケット」を仲介機関 3 に送信する（ステップ 1 0 2）。この「パケット」は、クレジットカード番号を暗号化したものである。この暗号は、各利用者 1 によって一意に定められたキー（暗号解除キー）と呼ばれる数文字列によって復号される。なお、この「パケット」を作成して仲介機関 3 に送信するシステム（ソフトウェア）は、あらかじめ仲介機関 3 によって各利用者 1 に配布されているものとする。ここで重要なことは、「暗号解除キーがなければ仲介機関 3 がクレジットカード番号を得ることができない」という点である。

【 0 0 3 5 】

c. 仲介機関 3 は、上記のようにして当該利用者 1 から受け取った情報に基づいて、当該利用者 1 が取引を希望した電子モール業者 2 に当該商品（当該利用者 1

が購入を希望した商品)の注文を行う(ステップ103)。このとき、当該商品の発送先として、「仲介機関3」を指定する。

【0036】

d. さらに、仲介機関3は、端末4やFAX等の情報伝達手段によって、当該電子モール業者2に、仲介機関3のクレジットカード番号を通知する(ステップ104)。このように、電子モール業者2に通知されるクレジットカード番号を、「利用者1のクレジットカード番号」ではなく「仲介機関3の保持するクレジットカード番号」とすることにより、利用者1の保護(「電子モール業者2による利用者1のクレジットカードの不正使用」からの保護)が可能になる。

【0037】

e. 当該電子モール業者2は、輸送手段等により、仲介機関3に当該商品の発送を行う(ステップ105)。

【0038】

f. 当該商品を受け取った仲介機関3は、輸送手段等により、当該利用者1に当該商品の発送を行う(ステップ106)。

【0039】

g. 当該利用者1は、当該商品(ステップ106によって発送された商品)の受け取りと引き換えに、「パケット」(ステップ102で送信された「パケット」)の暗号を解くための暗号解除キーを送信する(ステップ107)。これにより、仲介機関3は、暗号解除キーを得ることができる。

【0040】

h. 仲介機関3は、この暗号解除キーで「パケット」の暗号を解除して当該利用者1のクレジットカード番号を得て、そのクレジットカード番号によって当該商品の代金および手数料を受領する(ステップ108)。

【0041】

(2) 第2の実施の形態

図4は、本発明の第2の実施の形態に係るオンラインショッピングにおける商品取引実行方法の処理手順を示す流れ図である。

【0042】

図 4 を参照すると、本実施の形態に係るオンラインショッピングにおける商品取引実行方法の処理は、取引回数判定ステップ 4 0 1 と、初回取引処理群（利用者商品注文ステップ 1 0 1，「パケット」送信ステップ 1 0 2，仲介機関商品注文ステップ 1 0 3，クレジットカード番号通知ステップ 1 0 4，電子モール業者商品発送ステップ 1 0 5，仲介機関商品発送ステップ 1 0 6，暗号解除キー送信ステップ 1 0 7，および代金・手数料受領ステップ 1 0 8）と、クレジットカード番号記録ステップ 4 0 2 と、2 回目以降取引利用者商品注文ステップ 4 0 3 と、2 回目以降取引仲介機関商品注文ステップ 4 0 4 と、2 回目以降取引クレジットカード番号通知ステップ 4 0 5 と、2 回目以降取引電子モール業者商品発送ステップ 4 0 6 と、商品到着通知ステップ 4 0 7 と、2 回目以降取引代金・手数料受領ステップ 4 0 8 とからなる。なお、ステップ 1 0 1 ～ 1 0 8 の処理は、図 1 に示した第 1 の実施の形態におけるステップ 1 0 1 ～ 1 0 8 の処理と同様のものである。

【 0 0 4 3 】

図 5 は、本実施の形態に係るオンラインショッピングにおける商品取引実行方法の処理を説明するためのブロック図（ある利用者 1 と仲介機関 3 との間の 2 回目以降の取引の際における処理を説明するための図）である。

【 0 0 4 4 】

なお、図 2 は、本実施の形態に係るオンラインショッピングにおける商品取引実行方法を実現するためのオンラインショッピングシステムの構成を示すブロック図でもある。

【 0 0 4 5 】

また、図 3 は、本実施の形態に係るオンラインショッピングにおける商品取引実行方法の処理を説明するためのブロック図（ある利用者 1 と仲介機関 3 との間の初めての取引の際における処理を説明するための図）でもある。

【 0 0 4 6 】

次に、上記のように構成された本実施の形態に係るオンラインショッピングにおける商品取引実行方法の動作について詳細に説明する。

【 0 0 4 7 】

ある利用者 1 が仲介機関 3 を利用して電子モール業者 2 から商品を購入する場合には、まず、当該利用者 1 と仲介機関 3 との間の取引が初めてであるか否か（初回の取引であるか 2 回目以降の取引であるか）が判定される（図 4 のステップ 4 0 1）。

【 0 0 4 8 】

ステップ 4 0 1 で「当該利用者 1 と仲介機関 3 との間の取引が初めてである」と判定された場合には、第 1 の実施の形態における一連の処理と同じ一連の処理（図 4 中の初回取引処理群、図 1 中のステップ 1 0 1 ～ 1 0 8，および図 3 参照）が行われた上で、次の処理が行われる。

【 0 0 4 9 】

すなわち、仲介機関 3 は、当該利用者 1 との初回の取引の最後に、当該利用者 1 との 2 回目以降の取引のために、当該利用者 1 のクレジットカード番号と当該利用者 1 とを一意に結び付けることができるように、その対応情報を自己の内部に記録する（ステップ 4 0 2）。

【 0 0 5 0 】

一方、ステップ 4 0 1 で「当該利用者 1 と仲介機関 3 との間の取引が初めてではない」と判定された場合（当該利用者 1 が仲介機関 3 を 2 回目以降に利用する場合）には、端末 4 およびネットワーク 5 が使用されて、以下の a ～ f に示す手順で動作（取引のやりとり）が行われる。なお、図 5 中の a ～ e の符号は、下記の説明における a ～ e の記述に対応している。

【 0 0 5 1 】

すなわち、当該利用者 1 と仲介機関 3 との初めての取引が完了することにより、当該利用者 1 と仲介機関 3 との間で信頼が確立されたとみなされて、2 回目以降の取引の際には、商品注文のプロセスが次のように簡略化される（図 3 に対する図 5 参照）。

【 0 0 5 2 】

a. 当該利用者 1 は、仲介機関 3 に、「取引を希望する電子モール業者 2 の情報」および「購入を希望する商品の情報」を送信することによって、商品の注文を行う（ステップ 4 0 3）。

【 0 0 5 3 】

b. 仲介機関 3 は、上記のようにして当該利用者 1 から受け取った情報に基づいて、当該利用者 1 が取引を希望した電子モール業者 2 に当該商品（当該利用者 1 が購入を希望した商品）の注文を行う（ステップ 4 0 4）。このとき、当該商品の発送先としては、「当該利用者 1」を指定する。

【 0 0 5 4 】

c. さらに、仲介機関 3 は、端末 4 や F A X 等の情報伝達手段によって、当該電子モール業者 2 に、仲介機関 3 のクレジットカード番号を通知する（ステップ 4 0 5）。

【 0 0 5 5 】

d. 当該電子モール業者 2 は、輸送手段等により、当該利用者 1 に当該商品の発送を行う（ステップ 4 0 6）。

【 0 0 5 6 】

e. 当該商品を受け取った当該利用者 1 は、仲介機関 3 に商品到着の通知を行う（ステップ 4 0 7）。

【 0 0 5 7 】

f. 仲介機関 3 は、当該利用者 1 との初めての取引のときに記録していたクレジットカード番号によって、当該商品の代金および手数料を受領する（ステップ 4 0 8）。

【 0 0 5 8 】

（ 3 ） 第 3 の実施の形態

図 6 は、本発明の第 3 の実施の形態に係る仲介機関情報処理システムの構成を示すブロック図である。

【 0 0 5 9 】

図 6 を参照すると、本実施の形態に係る仲介機関情報処理システムは、図 2 中の仲介機関 3 の機能を実現する情報処理システムとして、商品注文受信手段 6 0 1 と、「パケット」受信手段 6 0 2 と、商品注文送信手段 6 0 3 と、クレジットカード番号通知手段 6 0 4 と、商品受け取り手段 6 0 5 と、商品発送手段 6 0 6 と、暗号解除キー受信手段 6 0 7 と、代金・手数料受領手段 6 0 8 とを含んで構成

されている。

【 0 0 6 0 】

商品注文受信手段 6 0 1 は、利用者 1 から、「取引を希望する電子モール業者 2 の情報」および「購入を希望する商品の情報」を含む商品の注文を受信する。

【 0 0 6 1 】

「パケット」受信手段 6 0 2 は、商品注文受信手段 6 0 1 での商品注文に関して利用者 1 から送信される「パケット」を受信する。

【 0 0 6 2 】

商品注文送信手段 6 0 3 は、電子モール業者 2 に対して、利用者 1 から受け取った情報（商品注文受信手段 6 0 1 によって受信された情報）に基づいて、商品発送先として仲介機関 3 を指定して、商品の注文を行う。

【 0 0 6 3 】

クレジットカード番号通知手段 6 0 4 は、商品注文送信手段 6 0 3 による商品注文に対する支払いのために、電子モール業者 2 に仲介機関 3 のクレジットカード番号を通知する。

【 0 0 6 4 】

商品受け取り手段 6 0 5 は、電子モール業者 2 から発送される商品を受け取る。

【 0 0 6 5 】

商品発送手段 6 0 6 は、商品受け取り手段 6 0 5 によって受け取られた商品を、当該商品を注文した利用者 1 に対して発送する。

【 0 0 6 6 】

暗号解除キー受信手段 6 0 7 は、商品の受け取りと引き換えに利用者 1 から送信されてくる暗号解除キーを受信する。

【 0 0 6 7 】

代金・手数料受領手段 6 0 8 は、暗号解除キー受信手段 6 0 7 で受信された暗号解除キーで「パケット」の暗号を解いてクレジットカード番号を得て、そのクレジットカード番号で商品の代金および手数料を受領する。

【 0 0 6 8 】

本実施の形態に係る仲介機関情報処理システムは、上記のような構成により、図

1 に示す処理を実現する動作を行う。この動作の内容は、先に述べた第 1 の実施の形態に係るオンラインショッピングにおける商品取引実行方法の動作（処理）の内容と同様である。

【0069】

（4） 第 4 の実施の形態

図 7 は、本発明の第 4 の実施の形態に係る仲介機関情報処理システムの構成を示すブロック図である。

【0070】

図 7 を参照すると、本実施の形態に係る仲介機関情報処理システムは、図 2 中の仲介機関 3 の機能を実現する情報処理システムとして、取引回数判定手段 701 と、商品注文受信手段 702 と、「パケット」受信手段 703 と、商品注文送信手段 704 と、クレジットカード番号通知手段 705 と、商品受け取り手段 706 と、商品発送手段 707 と、暗号解除キー受信手段 708 と、初回取引代金・手数料受領手段 709 と、クレジットカード番号記録手段 710 と、商品到着通知受信手段 711 と、2 回目以降取引代金・手数料受領手段 712 とを含んで構成されている。

【0071】

取引回数判定手段 701 は、商品を購入しようとする利用者 1 との取引が初めてであるか否かを判定する。

【0072】

商品注文受信手段 702 は、利用者 1 から、「取引を希望する電子モール業者 2 の情報」および「購入を希望する商品の情報」を含む商品の注文を受信する。

【0073】

「パケット」受信手段 703 は、取引回数判定手段 701 により「当該利用者 1（商品を購入しようとする利用者 1）との取引が初めてである」と判定された場合に、商品注文受信手段 702 での商品注文に関して当該利用者 1 から送信される「パケット」を受信する。

【0074】

商品注文送信手段 704 は、電子モール業者 2 に対して、利用者 1 から受け取っ

た情報（商品注文受信手段 7 0 2 によって受信された情報）に基づいて商品の注文を行う。この際に、取引回数判定手段 7 0 1 により「当該利用者 1 との取引が初めてである」と判定された場合には商品発送先として仲介機関 3 を指定し、取引回数判定手段 7 0 1 により「当該利用者 1 との取引が初めてではない（2 回目以降である）」と判定された場合には商品発送先として当該利用者 1 を指定する。

【 0 0 7 5 】

クレジットカード番号通知手段 7 0 5 は、商品注文送信手段 7 0 4 による商品注文に対する支払いのために、電子モール業者 2 に仲介機関 3 のクレジットカード番号を通知する。

【 0 0 7 6 】

商品受け取り手段 7 0 6 は、仲介機関 3 を発送先として電子モール業者 2 から発送される商品を受け取る。

【 0 0 7 7 】

商品発送手段 7 0 7 は、商品受け取り手段 7 0 6 によって受け取られた商品を、当該商品を注文した利用者 1 に対して発送する。

【 0 0 7 8 】

暗号解除キー受信手段 7 0 8 は、取引回数判定手段 7 0 1 により「当該利用者 1 との取引が初めてである」と判定された場合に、商品の受け取りと引き換えに当該利用者 1 から送信されてくる暗号解除キーを受信する。

【 0 0 7 9 】

初回取引代金・手数料受領手段 7 0 9 は、暗号解除キー受信手段 7 0 8 で受信された暗号解除キーで「パケット」の暗号を解いてクレジットカード番号を得て、そのクレジットカード番号で商品の代金および手数料を受領する。

【 0 0 8 0 】

クレジットカード番号記録手段 7 1 0 は、取引回数判定手段 7 0 1 により「当該利用者 1 との取引が初めてである」と判定された場合に、当該利用者 1 との 2 回目以降の取引のために、初回取引代金・手数料受領手段 7 0 9 によって得られた当該利用者 1 のクレジットカード番号と当該利用者 1 とを一意に結び付けるため

の対応情報を記録する。

【0081】

商品到着通知受信手段711は、取引回数判定手段701により「当該利用者1との取引が初めてではない」と判定された場合に、電子モール業者2から当該利用者1に発送された商品が当該利用者1に到着した際に、当該利用者1から送信される商品到着の通知を受信する。

【0082】

2回目以降取引代金・手数料受領手段712は、取引回数判定手段701により「当該利用者1との取引が初めてではない」と判定された場合に、クレジットカード番号記録手段710によって記録された当該利用者1のクレジットカード番号で商品の代金および手数料を受領する。

【0083】

本実施の形態に係る仲介機関情報処理システムは、上記のような構成により、図4に示す処理を実現する動作を行う。この動作の内容は、先に述べた第2の実施の形態に係るオンラインショッピングにおける商品取引実行方法の動作（処理）の内容と同様である。

【0084】

(5) 第5の実施の形態

図8は、本発明の第5の実施の形態に係る仲介機関情報処理システムの構成を示すブロック図である。

【0085】

図8を参照すると、本発明の第5の実施の形態に係る仲介機関情報処理システムは、図6に示した第3の実施の形態に係る仲介機関情報処理システムに対して、仲介機関情報処理プログラムを記録した記録媒体80を備える点が異なっている。この記録媒体80は、磁気ディスク、半導体メモリ、その他の記録媒体であってよい。

【0086】

仲介機関情報処理プログラムは、記録媒体80から仲介機関情報処理システム（商品注文受信手段601、「パケット」受信手段602、商品注文送信手段60

3, クレジットカード番号通知手段 6 0 4, 商品受け取り手段 6 0 5, 商品発送手段 6 0 6, 暗号解除キー受信手段 6 0 7, および代金・手数料受領手段 6 0 8 を備える仲介機関情報処理システム) に読み込まれ、当該仲介機関情報処理システムの動作を商品注文受信手段 6 0 1, 「パケット」受信手段 6 0 2, 商品注文送信手段 6 0 3, クレジットカード番号通知手段 6 0 4, 商品受け取り手段 6 0 5, 商品発送手段 6 0 6, 暗号解除キー受信手段 6 0 7, および代金・手数料受領手段 6 0 8 として制御する。仲介機関情報処理プログラムの制御による商品注文受信手段 6 0 1, 「パケット」受信手段 6 0 2, 商品注文送信手段 6 0 3, クレジットカード番号通知手段 6 0 4, 商品受け取り手段 6 0 5, 商品発送手段 6 0 6, 暗号解除キー受信手段 6 0 7, および代金・手数料受領手段 6 0 8 の動作は、第 3 の実施の形態における商品注文受信手段 6 0 1, 「パケット」受信手段 6 0 2, 商品注文送信手段 6 0 3, クレジットカード番号通知手段 6 0 4, 商品受け取り手段 6 0 5, 商品発送手段 6 0 6, 暗号解除キー受信手段 6 0 7, および代金・手数料受領手段 6 0 8 の動作と全く同様になるので、その詳しい説明を割愛する。

【0 0 8 7】

(6) 第 6 の実施の形態

図 9 は、本発明の第 6 の実施の形態に係る仲介機関情報処理システムの構成を示すブロック図である。

【0 0 8 8】

図 9 を参照すると、本発明の第 6 の実施の形態に係る仲介機関情報処理システムは、図 7 に示した第 4 の実施の形態に係る仲介機関情報処理システムに対して、仲介機関情報処理プログラムを記録した記録媒体 9 0 を備える点が異なっている。この記録媒体 9 0 は、磁気ディスク、半導体メモリ、その他の記録媒体であってよい。

【0 0 8 9】

仲介機関情報処理プログラムは、記録媒体 9 0 から仲介機関情報処理システム（取引回数判定手段 7 0 1, 商品注文受信手段 7 0 2, 「パケット」受信手段 7 0 3, 商品注文送信手段 7 0 4, クレジットカード番号通知手段 7 0 5, 商品受け

取り手段 7 0 6, 商品発送手段 7 0 7, 暗号解除キー受信手段 7 0 8, 初回取引代金・手数料受領手段 7 0 9, クレジットカード番号記録手段 7 1 0, 商品到着通知受信手段 7 1 1, および 2 回目以降取引代金・手数料受領手段 7 1 2 を備える仲介機関情報処理システム) に読み込まれ、当該仲介機関情報処理システムの動作を取引回数判定手段 7 0 1, 商品注文受信手段 7 0 2, 「パケット」受信手段 7 0 3, 商品注文送信手段 7 0 4, クレジットカード番号通知手段 7 0 5, 商品受け取り手段 7 0 6, 商品発送手段 7 0 7, 暗号解除キー受信手段 7 0 8, 初回取引代金・手数料受領手段 7 0 9, クレジットカード番号記録手段 7 1 0, 商品到着通知受信手段 7 1 1, および 2 回目以降取引代金・手数料受領手段 7 1 2 として制御する。仲介機関情報処理プログラムの制御による取引回数判定手段 7 0 1, 商品注文受信手段 7 0 2, 「パケット」受信手段 7 0 3, 商品注文送信手段 7 0 4, クレジットカード番号通知手段 7 0 5, 商品受け取り手段 7 0 6, 商品発送手段 7 0 7, 暗号解除キー受信手段 7 0 8, 初回取引代金・手数料受領手段 7 0 9, クレジットカード番号記録手段 7 1 0, 商品到着通知受信手段 7 1 1, および 2 回目以降取引代金・手数料受領手段 7 1 2 の動作は、第 4 の実施の形態における取引回数判定手段 7 0 1, 商品注文受信手段 7 0 2, 「パケット」受信手段 7 0 3, 商品注文送信手段 7 0 4, クレジットカード番号通知手段 7 0 5, 商品受け取り手段 7 0 6, 商品発送手段 7 0 7, 暗号解除キー受信手段 7 0 8, 初回取引代金・手数料受領手段 7 0 9, クレジットカード番号記録手段 7 1 0, 商品到着通知受信手段 7 1 1, および 2 回目以降取引代金・手数料受領手段 7 1 2 の動作と全く同様になるので、その詳しい説明を割愛する。

【0 0 9 0】

【発明の効果】

以上説明したように、本発明によると、以下に示すような効果が生じる。

【0 0 9 1】

第 1 に、利用者にとっての利益として、以下の a ～ c に示す効果が生じる。

【0 0 9 2】

a. 「取引を希望する電子モール業者毎にクレジットカード番号を発送する」という必要がなくなり、不正な電子モール業者にクレジットカード番号を知られず

にすむ。なお、ある利用者と仲介機関との間の初回の取引が完了しない限り、その利用者のクレジットカード番号は仲介機関にも知られないですむ。

【 0 0 9 3 】

b. クレジットカード番号を加工せずに発送する工程がない（2回目以降の取引では、「パケット」化されたクレジットカード番号の送信も取引手順に現れなくなる）ので、盗聴等によってクレジットカード番号を盗まれる機会がなくなり、利用者の安全性が保障される。

【 0 0 9 4 】

c. 仲介機関を介することで、不特定多数の電子モール業者と直接交渉をしなくてすむので、利用者は仲介機関の信頼性だけを問題にすればよくなる。

【 0 0 9 5 】

第2に、仲介機関にとっての利益として、商品と引き換えに暗号解除キーを入手するという形で、利用者の不正から取引を保護することができるという効果が生じる。

【 0 0 9 6 】

第3に、既存の電子モール業者にとっての利益として、既存のオンラインショッピングの方法を変更せずに、上記のような効果を有する本発明の方法を適用できるという効果が生じる。このような効果が生じる理由は、本発明の方法においても、仲介機関は、利用者の代理として、従来の利用者と同様な手順（情報処理端末で注文を行い仲介機関のクレジットカードで電子モール業者に対して支払いを行うという手順）で取引を行うからである。すなわち、本発明の方法においても、電子モール業者にとっての作業は、従来のオンラインショッピングの方法で従来の利用者との間で行っていた作業と本質的には変わらないからである。

【 0 0 9 7 】

なお、ある利用者と仲介機関との間の2回目以降の取引では、当該利用者と仲介機関との間で信頼が確立されたとみなして、商品注文のプロセスを簡略化すること（初回の取引における暗号解除キーの認証に基づく2回目以降の取引における注文プロセスの短縮）が可能であり（請求項2や請求項4記載の発明等参照）、この場合には、当該利用者の2回目以降の商品購入では仲介機関は「パケット」

を必要としないので、よりすばやく取引を行うことができるという特有の効果が生じる。

【図面の簡単な説明】

【図 1】

本発明の第 1 の実施の形態に係るオンラインショッピングにおける商品取引実行方法の処理手順を示す流れ図である。

【図 2】

図 1 および図 4 に示すオンラインショッピングにおける商品取引実行方法を実現するためのオンラインショッピングシステムの構成を示すブロック図である。

【図 3】

図 1 および図 4 に示すオンラインショッピングにおける商品取引実行方法の動作を説明するためのブロック図である。

【図 4】

本発明の第 2 の実施の形態に係るオンラインショッピングにおける商品取引実行方法の処理手順を示す流れ図である。

【図 5】

図 4 に示すオンラインショッピングにおける商品取引実行方法の動作を説明するためのブロック図である。

【図 6】

本発明の第 3 の実施の形態に係る仲介機関情報処理システムの構成を示すブロック図である。

【図 7】

本発明の第 4 の実施の形態に係る仲介機関情報処理システムの構成を示すブロック図である。

【図 8】

本発明の第 5 の実施の形態に係る仲介機関情報処理システムの構成を示すブロック図である。

【図 9】

本発明の第 6 の実施の形態に係る仲介機関情報処理システムの構成を示すブロッ

ク図である。

【図 1 0】

従来のオンラインショッピングにおける商品取引実行方法の処理手順を示す流れ図である。

【図 1 1】

図 1 0 に示すオンラインショッピングにおける商品取引実行方法を実現するためのオンラインショッピングシステムの構成を示すブロック図である。

【図 1 2】

図 1 0 に示すオンラインショッピングにおける商品取引実行方法の動作を説明するためのブロック図である。

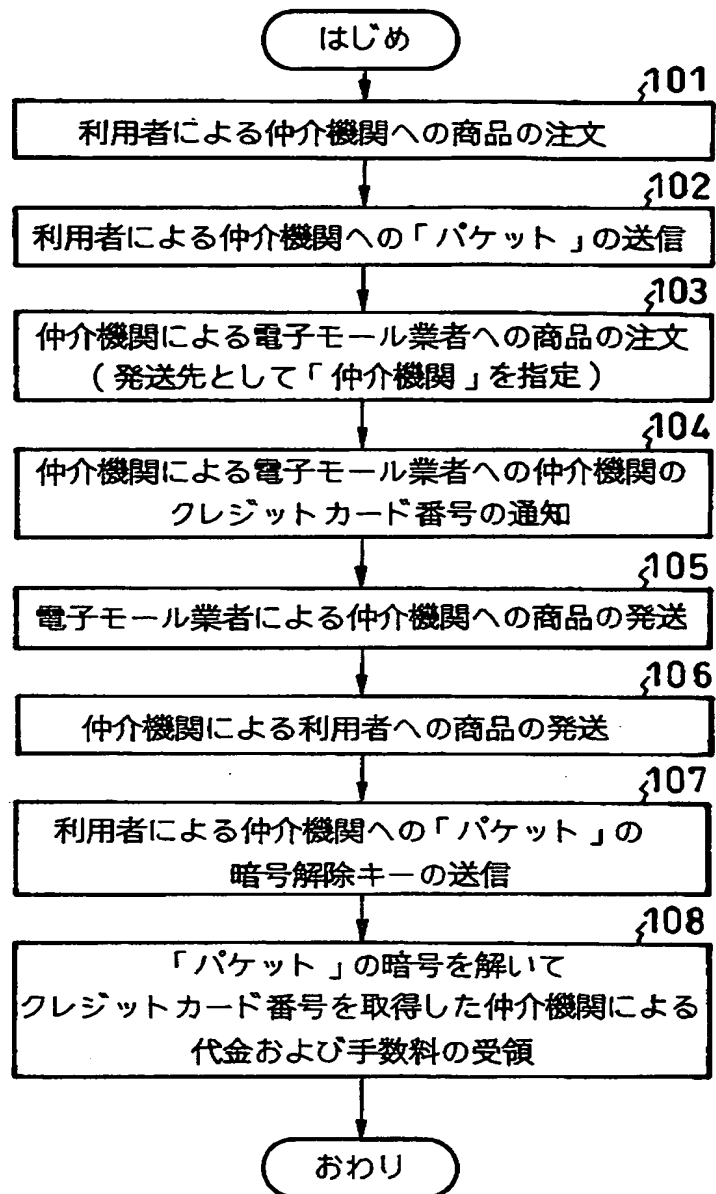
【符号の説明】

- 1 利用者
- 2 電子モール業者
- 3 仲介機関
- 4 端末
- 5 ネットワーク
- 8 0 , 9 0 記録媒体
- 1 0 1 利用者商品注文ステップ
- 1 0 2 「パケット」送信ステップ
- 1 0 3 仲介機関商品注文ステップ
- 1 0 4 クレジットカード番号通知ステップ
- 1 0 5 電子モール業者商品発送ステップ
- 1 0 6 仲介機関商品発送ステップ
- 1 0 7 暗号解除キー送信ステップ
- 1 0 8 代金・手数料受領ステップ
- 4 0 1 取引回数判定ステップ
- 4 0 2 クレジットカード番号記録ステップ
- 4 0 3 2 回目以降取引利用者商品注文ステップ
- 4 0 4 2 回目以降取引仲介機関商品注文ステップ

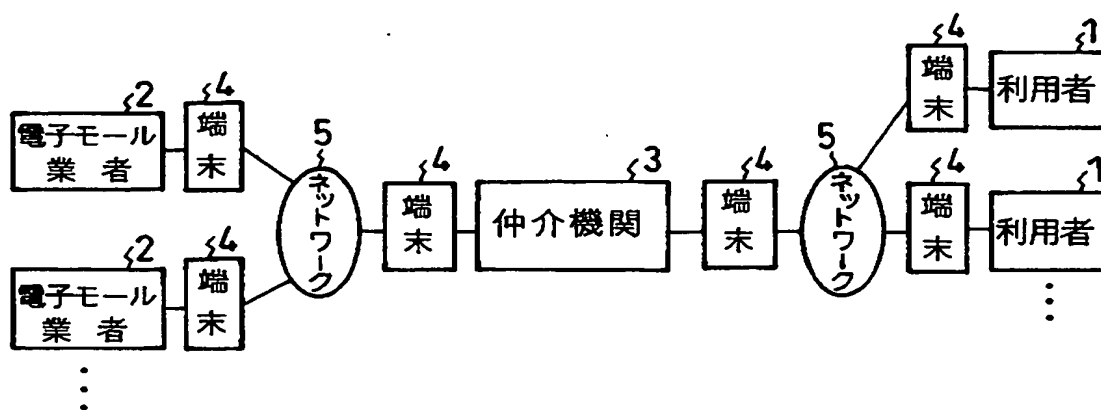
- 4 0 5 2回目以降取引クレジットカード番号通知ステップ
- 4 0 6 2回目以降取引電子モール業者商品発送ステップ
- 4 0 7 商品到着通知ステップ
- 4 0 8 2回目以降取引代金・手数料受領ステップ
- 6 0 1 商品注文受信手段
- 6 0 2 「パケット」受信手段
- 6 0 3 商品注文送信手段
- 6 0 4 クレジットカード番号通知手段
- 6 0 5 商品受け取り手段
- 6 0 6 商品発送手段
- 6 0 7 暗号解除キー受信手段
- 6 0 8 代金・手数料受領手段
- 7 0 1 取引回数判定手段
- 7 0 2 商品注文受信手段
- 7 0 3 「パケット」受信手段
- 7 0 4 商品注文送信手段
- 7 0 5 クレジットカード番号通知手段
- 7 0 6 商品受け取り手段
- 7 0 7 商品発送手段
- 7 0 8 暗号解除キー受信手段
- 7 0 9 初回取引代金・手数料受領手段
- 7 1 0 クレジットカード番号記録手段
- 7 1 1 商品到着通知受信手段
- 7 1 2 2回目以降取引代金・手数料受領手段

【書類名】 図面

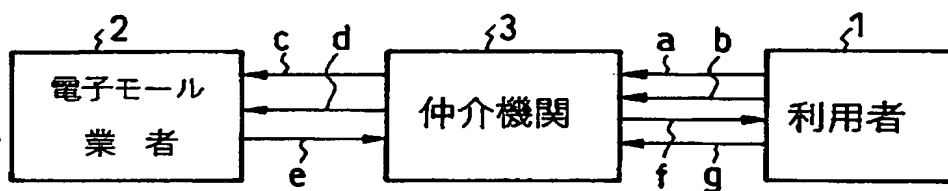
【図 1】



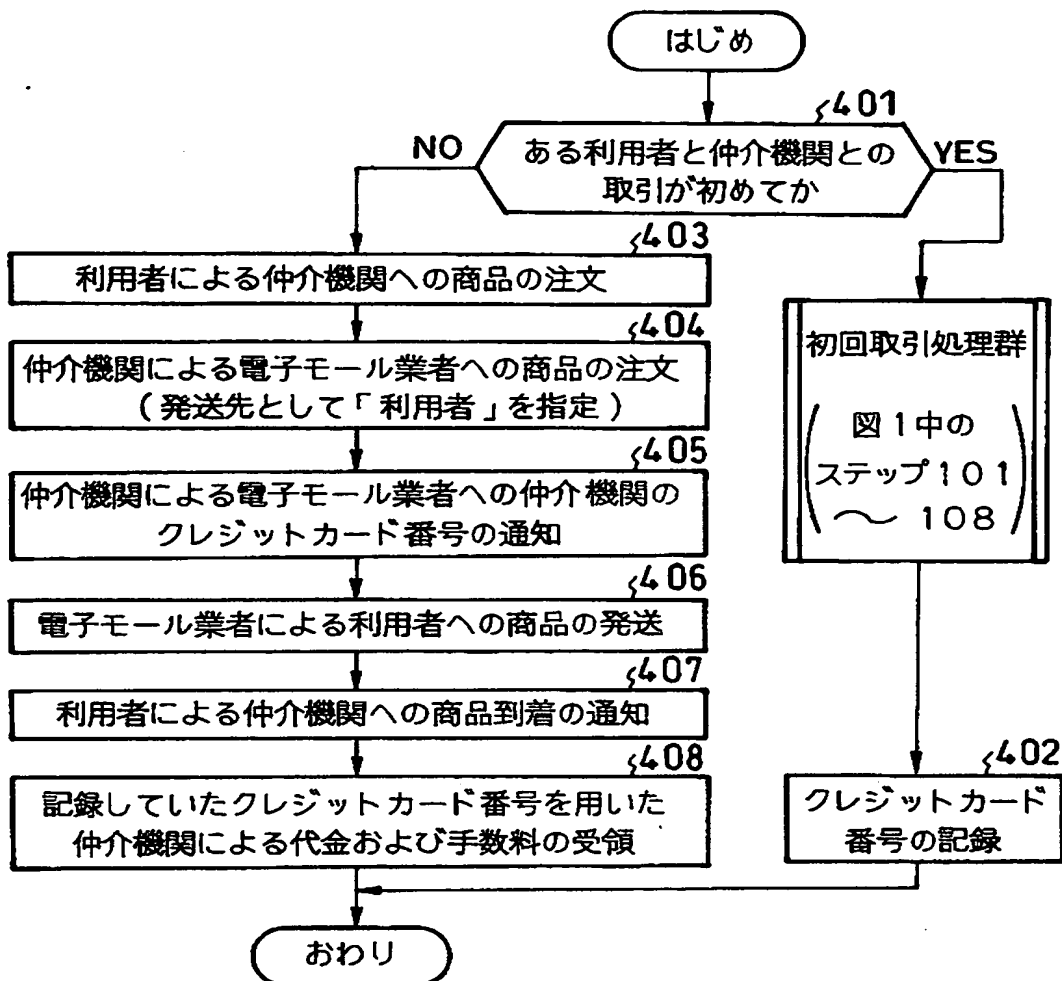
【図 2】



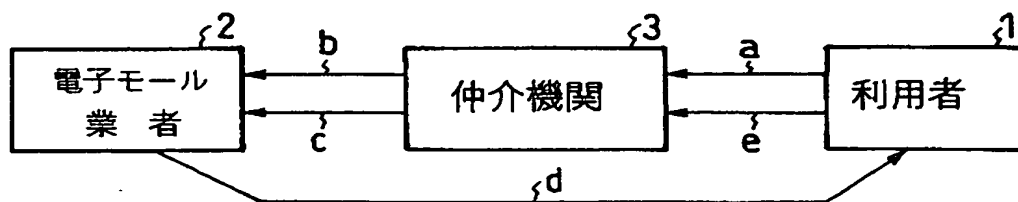
【図 3】



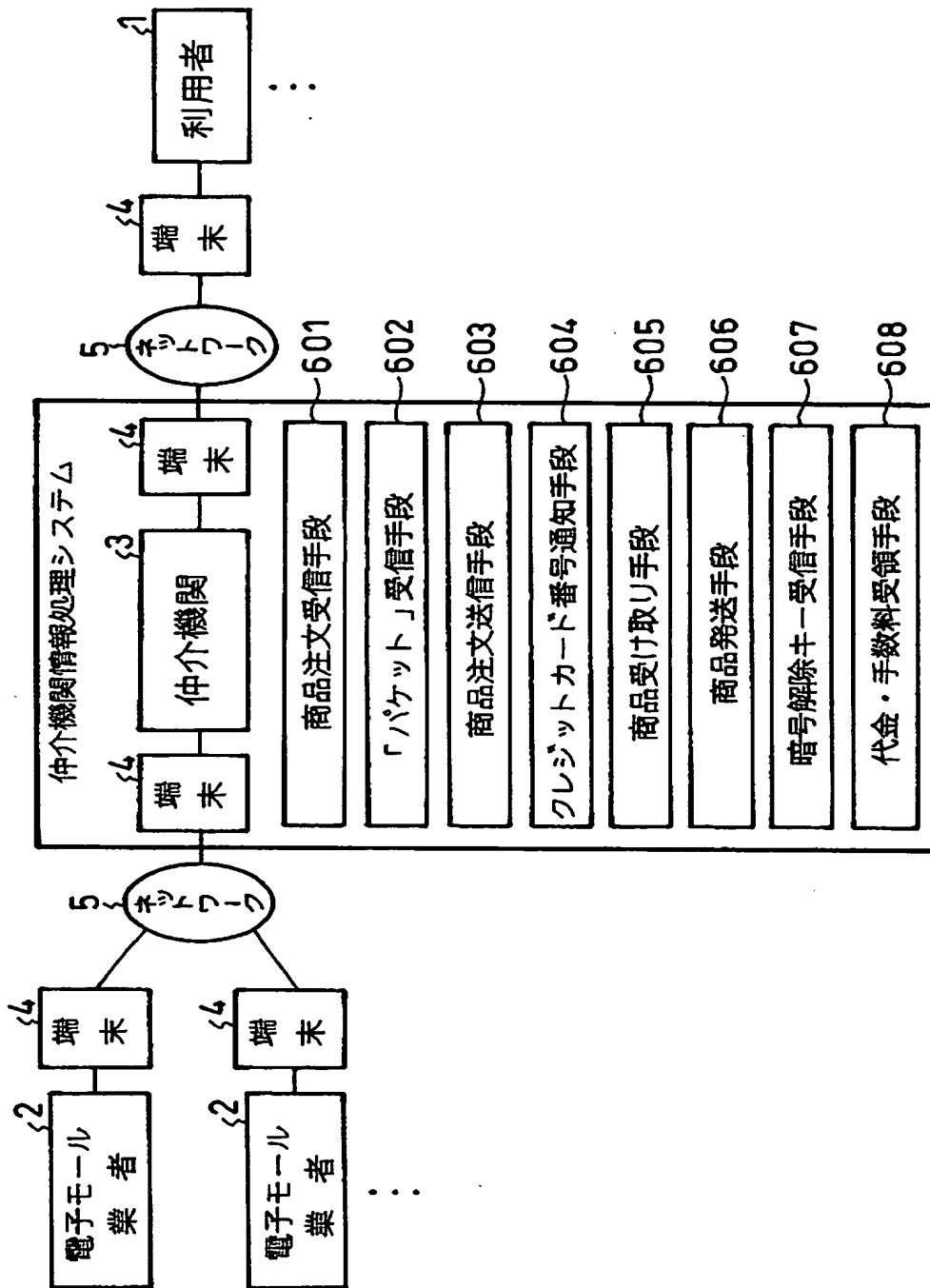
【図4】



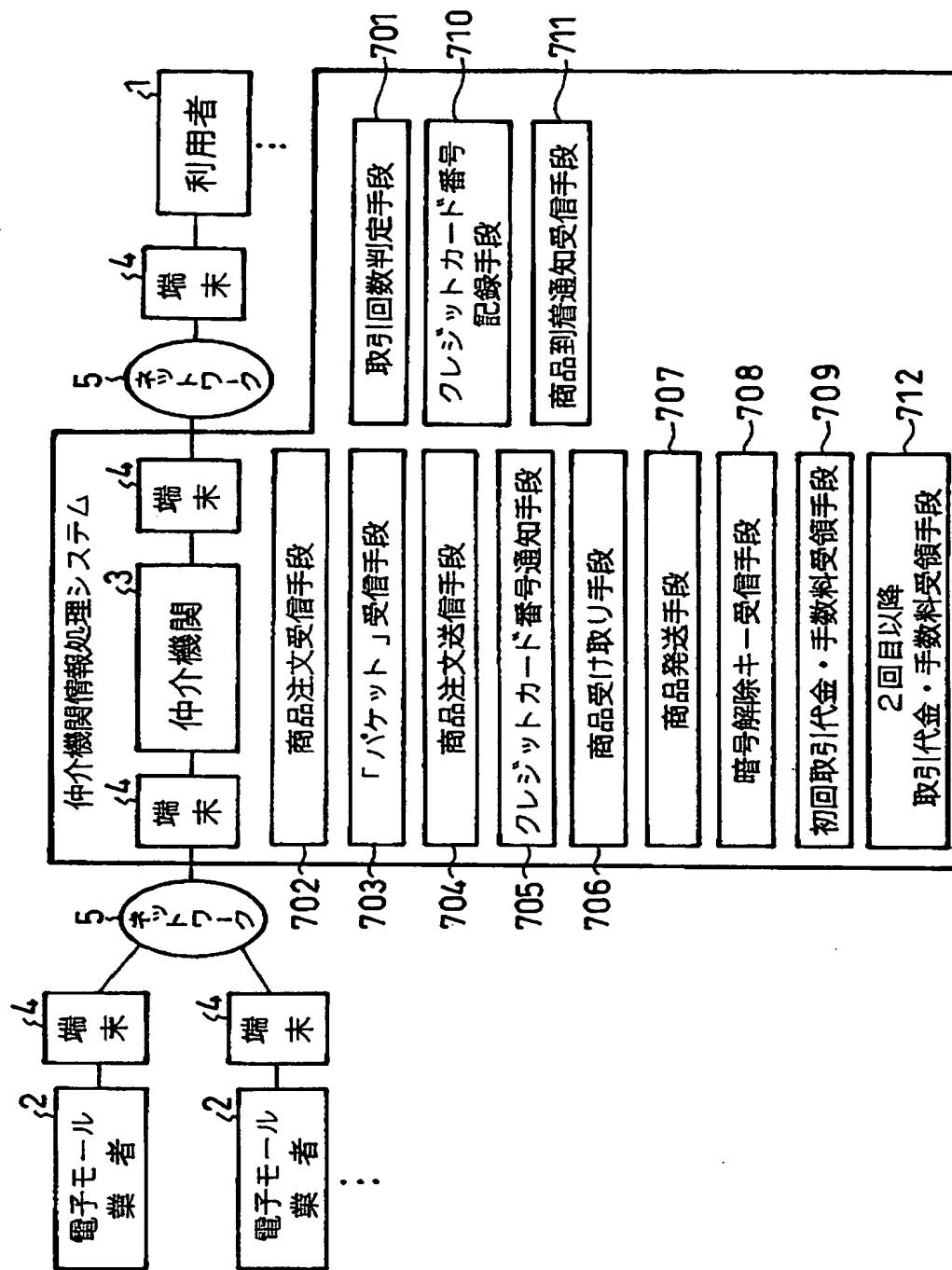
【図5】



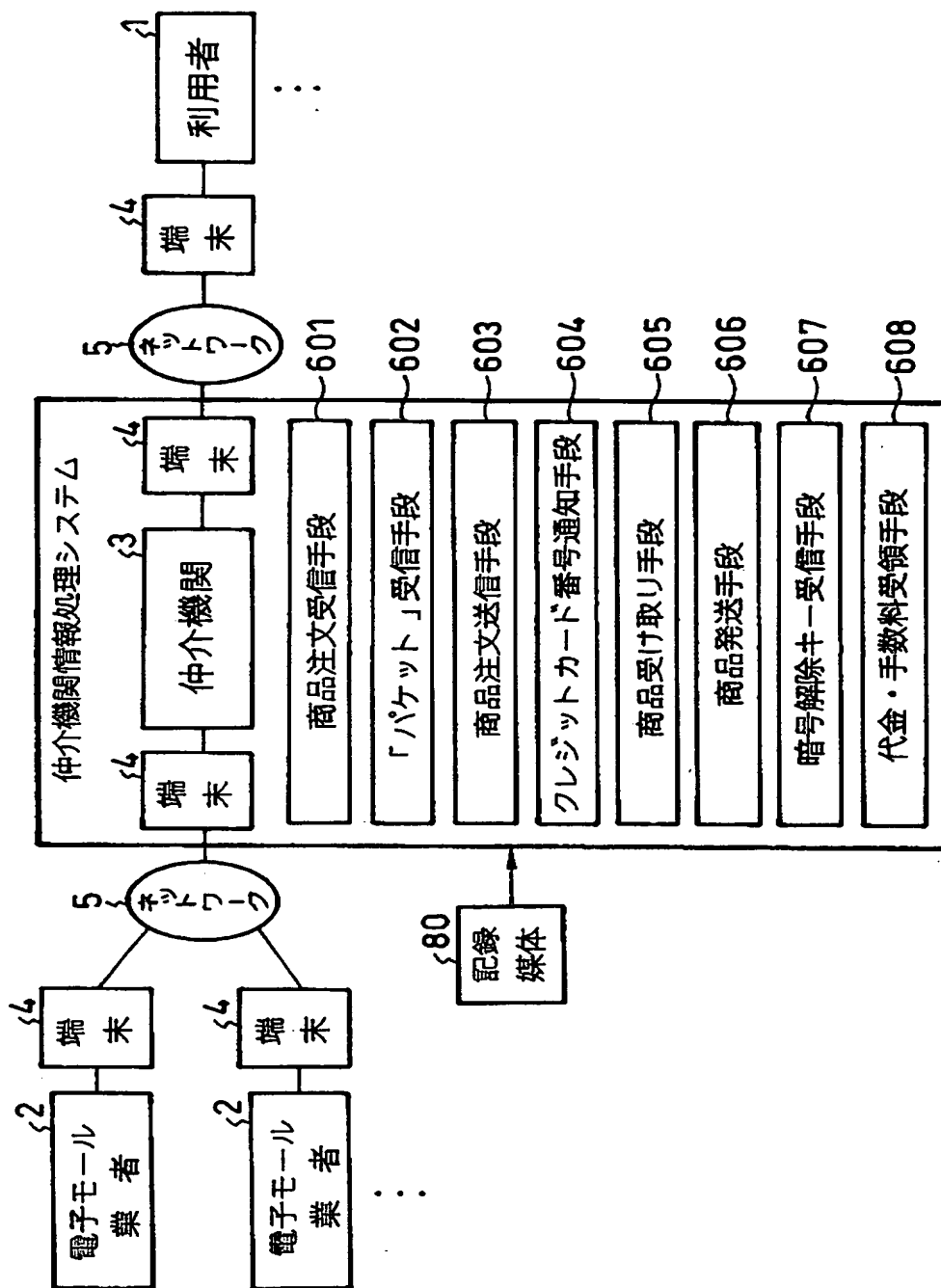
【図 6】



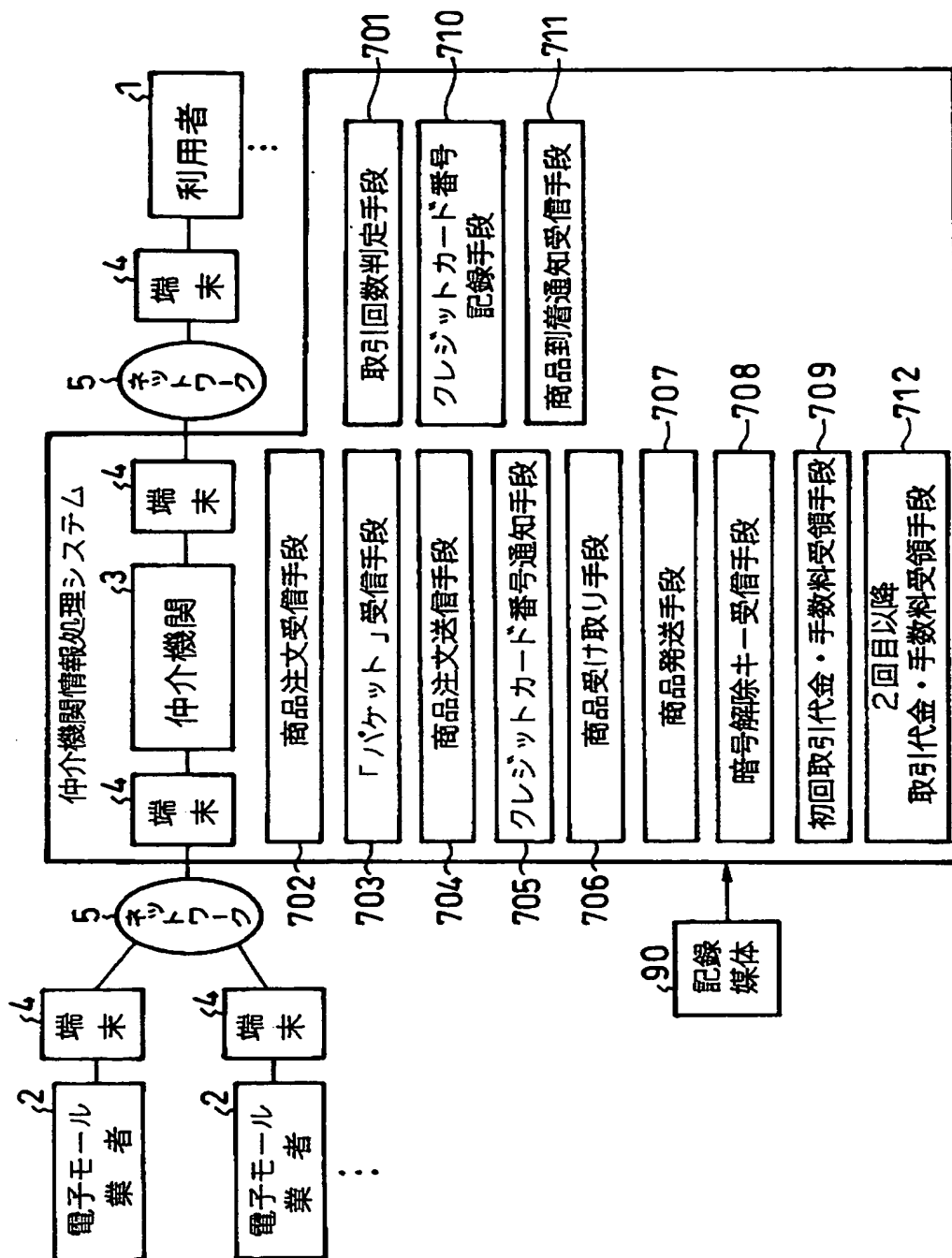
【図 7】



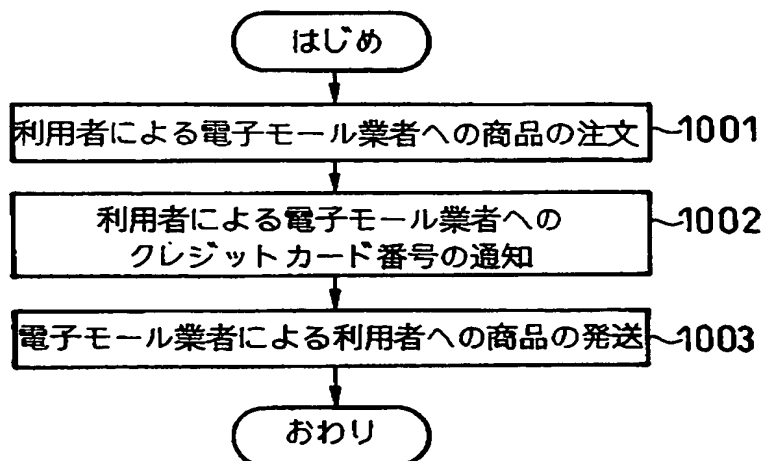
【図 8】



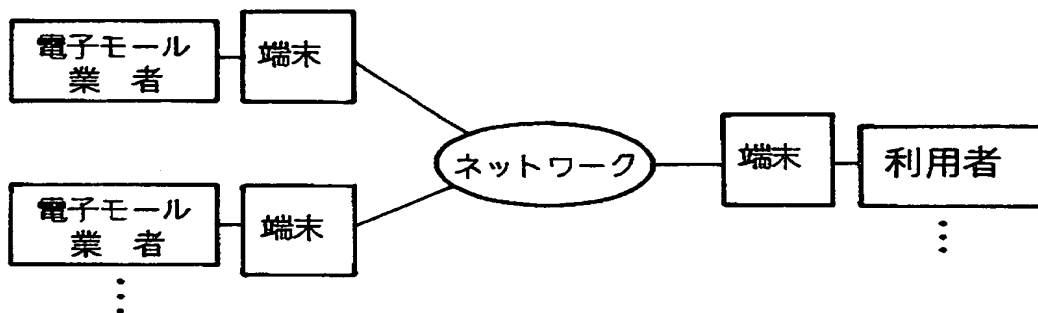
【図 9】



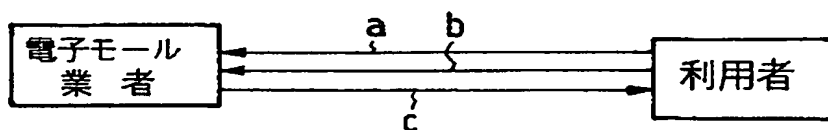
【図 1 0】



【図 1 1】



【図 1 2】



【書類名】 要約書

【要約】

【課題】 利用者と電子モール業者との間の取引の信頼性を向上させることができるオンラインショッピングシステムを実現する。

【解決手段】 「パケット」送信ステップ102では、利用者商品注文ステップ101における商品注文に関する「パケット」を、利用者が仲介機関に送信する。仲介機関商品注文ステップ103では、仲介機関が、電子モール業者に、商品発送先として仲介機関を指定して商品の注文を行う。クレジットカード番号通知ステップ104では、仲介機関が電子モール業者に仲介機関のクレジットカード番号を通知する。暗号解除キー送信ステップ107では、利用者が、仲介機関商品発送ステップ106で受け取った商品と引き換えに、仲介機関に「パケット」の暗号解除キーを送信する。代金・手数料受領ステップ108では、仲介機関が暗号解除キーで「パケット」の暗号を解き、クレジットカード番号を得る。

【選択図】 図1

特 2 0 0 0 - 0 2 9 8 7 6

認定・付加情報

特許出願の番号	特願 2 0 0 0 - 0 2 9 8 7 6
受付番号	5 0 0 0 0 1 3 6 8 4 6
書類名	特許願
担当官	第七担当上席 0 0 9 6
作成日	平成 1 2 年 2 月 1 0 日

< 認定情報・付加情報 >

【提出日】 平成 1 2 年 2 月 8 日

次頁無

出 願 人 履 歴 情 報

識別番号 [0 0 0 0 0 4 2 3 7]

1. 変更年月日	1 9 9 0 年 8 月 2 9 日
[変更理由]	新規登録
住 所	東京都港区芝五丁目 7 番 1 号
氏 名	日本電気株式会社